

TAKIGAHARA農泊推進協議会

こまつ
〔石川県小松市〕

- 中核を担う団体が東京の法人であるメリットを活かして、滝ヶ原町で創出する新たな農村スタイルを首都圏や海外へ繋ぐ
- 滝ヶ原集落営農組合、里山事前学校こまつ滝ヶ原 及び こまつ SATOYAMA 協議会とで発足した農泊推進協議会と関連事業者が連携して事業を実施する体制を構築

石川県小松市



【採択年度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度

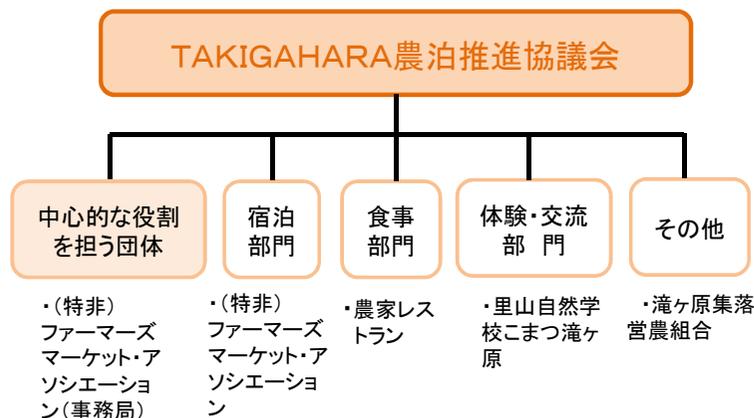


石蔵を改修した宿泊施設



宿泊施設

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 日本遺産に認定された滝ヶ原石を使用した築130年以上経過する石蔵を宿泊施設へ改修。
- 情報発信力のある各社メディア招聘し、整備した宿泊施設等を紹介するメディアツアーの開催



メディアツアー様子

【取組内容】

- 農園整備から始める農業体験プログラム等の開発
 - ・耕作放棄地を新たな体験農園へ整備し、農園を活用した体験プログラムの開発
 - ・地元産の野菜を使った調理・加工品体験プログラムの開発
- 地域にある石蔵を宿泊施設へ整備
- 整備した宿泊施設の広告やメディアへの発信等
 - ・整備した宿泊施設を案内するパンフレットの作成
 - ・旅行会社と連携して首都圏在住の若者やメディア向け「小松の食の魅力を愉しむランチ会」を開催
 - ・情報発信ツールとしてウェブサイトの改修



耕作放棄地の整備



整備した農園での収穫体験

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約